

今号も情報満載！
春の行事予定も
要チェック！

滋賀県立大学後援会 **hassaka** 会報

はっさか
vol. 38
Supporters Group of USP

- 1面 巻頭インタビュー
廃棄物バスターズ
- 2面 学内施設紹介
図書情報センター
- 3面 特別企画
小野会長の県大ウォッチ！
- 4面 38号によせて・就職支援・事務局からのお知らせ



巻頭インタビュー



廃棄物バスターズ

滋賀県立大学工学部材料科学科有機複合材料分野の学生で構成される廃棄物バスターズ。工学部の徳満勝久教授が地元企業から廃棄プラスチックの“マテリアル・リサイクル”について技術相談をうけ、2004年から活動を始めました。代表的な活動“hana-wa”プロジェクト*1で様々な賞を受賞。今年、Enactus*2 Japan国内大会2013で優勝し、Enactus World Cup 2013(メキシコ・カンクン)に日本代表として出場しました。現在のメンバーは21名。今回は代表メンバーの4名にお話を伺いました。



Enactus Japan 国内大会2013優勝
廃棄物バスターズ
代表メンバー：
(はっぴ着用4名、左から)
寺倉弘祐、早見純平、
福井雄哉、竹村翔太
指導教諭：(右から2番目)
徳満勝久教授

*1:“hana-wa”プロジェクト

再資源化が困難なペットボトルキャップをリサイクルして、プランターを製作。このリサイクルプランターに草花を植栽し、月々のメンテナンスを含めた商品として提供するリース販売企画“hana-wa”プロジェクトを企画立案。県内の障がい者就労支援作業所と協力し「プランターの材料となるペットボトルキャップの回収」や「花の植栽・プランターの設置/メンテナンス」業務を行うことにより、障がい者の“間接的雇用促進”に資する福祉的活動として展開している。



高速道路のサービスエリアで
リースプランターの手入れをする
作業所のみなさんと廃棄物バスターズメンバー

*2:Enactus(エナクタス)

学生、大学、ビジネスリーダーが協力しあい、企業家的アクションで人々の生活を変化させ、より良い持続可能な世界を創るためのコミュニティーのことである。



日本からの応援団と日本文化のPR

活動について教えてください。

廃:“hana-wa”プロジェクトでは、定期的に障がい者のみなさんとリースプランターの植栽や手入れをしています。その他、地域の清掃活動や環境イベントへの参加、小学校での環境教育授業など様々な活動をしています。ecoconや今回、国内大会で優勝したEnactusなどの大学生対象のコンテストにも挑戦しています。

Enactus Japan 国内大会での優勝の勝因は？

廃:リサイクルプランターの開発から“hana-wa”プロジェクトを立案しビジネスとして軌道に乗っているということが評価を受けました。



Enactus Japan メンバー

Enactus World Cup 2013に出場されたいかがでしたか？

廃:代表メンバー4人と徳満教授、PC操作に4回生の大東くん、アドバイザーとして先輩の林さんの7名で挑みましたが、世界のレベルは違いましたね。結果は予選敗退でしたが、普段の生活で体験することの出来ない貴重な体験ができました。

発表は英語でしたが、苦労されたことはありましたか？

廃:World Cup用に原稿を考えて英訳して、国際コミュニケーション学科の先生方にご指導いただきながら作り上げていきました。発表自体は練習の甲斐あって上手くできたと思います。

各国の学生との交流はありましたか？

廃:大会期間中、学生同士が交流する場が数多くあり、世界に友達が出来ました。大会初日には各国の文化紹介の時間があり、僕達は着物や甲冑のレプリカをつけて日本をPRしてきました。

今後の活動について教えてください。

廃:僕達は今年修士の2回生になるので、活動の中心を次の代に引き継いで、就活や修論に向かっていきます。後輩達には“hana-wa”プロジェクトの継続と発展を、そして廃棄プラスチックのリサイクルにおける更なる応用技術の開発を期待しています。

[取材・文] 後援会事務局

Enactus

検索

図書情報センター

滋賀県立大学図書情報センターは、図書館業務を受け持つ図書館部門と大学のネットワークを管理する情報部門で構成されています。図書館は、大学の教育、研究、学習に必要な資料や情報を集めて、学生や教員、学外の人たちに提供、利用していただいています。最近では、図書や雑誌の印刷された資料のほかに、電子ジャーナルをはじめとするインターネットを介して提供する資料やDVDなどの視聴覚資料が増えてきています。公共図書館と比べると、学術研究用の専門書や雑誌が多くあって、ベストセラーや小説類は少ないのが特徴です。

2013年3月31日現在、約379,000冊の図書を所蔵しています。また、雑誌は学術研究用を中心に2013年度は823誌を購入しています。図書館のホームページから蔵書検索ができるので、どんな本があるか、いつでもすぐわかります。



▶ アルバイトスタッフ紹介

通常期間中の17時から20時までには、本学の学部生や院生がアルバイトとして職員と一緒にカウンターに立ち、貸出や返却の業務にあたっています。長く続けているスタッフは、利用者に本を置いている場所を案内したり利用方法が説明できるようになり、図書館サービスに貢献しています。



人間文化学部

あずま たけし
東 武司 さん

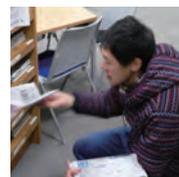
利用者からの問合せに答えています。利用方法や図書・雑誌、視聴覚資料の配架場所など親切に説明します。



人間文化学部

いけだ なつみ
池田 捺美 さん

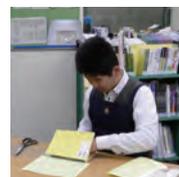
図書の貸し出しをしています。利用者に「返却日は〇〇日です。」とにっこり微笑んで。



人間文化学部院生

りゅう がくがん
劉 礫岩 さん

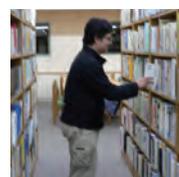
アルバイトの始まりは新聞の入れ替え。鮮やかな手さばきで朝刊と夕刊を交換します。



人間文化学部

なかやま たくと
仲山 拓人 さん

図書の装備をしています。長くやっていると職員並みにうまくなります。



人間文化学部

さの まさはる
佐野 正晴 さん

返却された図書を書架に並べます。貸出しが増えると書架に返す本が多くなります。

REPORT

図書情報センターってこんなところ!

図書館には、滋賀県立大学ならではのコーナーもあります。是非注目してみてください!



1



月替わりのテーマ展示:12月のテーマは“卒論・修論・レポート応援します”

2



滋賀県立大学ならではの“滋賀県関係資料”も充実しています。

① ご利用案内

◆ 場所

A5棟

学外の方も
利用できます

◆ 開館時間

通常期間中 9:00~20:00
休業期間中 9:00~17:00

◆ 休館日

土・日曜日、国民の祝日、年末年始、
その他HPでご確認ください。

滋賀県立大学図書情報センター
<http://www.linc.usp.ac.jp/>

当図書館は学生や教職員のほか、地域の方々をはじめ学外の方でもご利用いただけます。住所が確認できるものと発行手数料(現在300円)を用意していただければ、貸出カードを発行します。貸出できる冊数は5冊、貸出期間は3週間です。

その他、図書館は毎年7月と11月、中学生の職場体験を受け入れる彦根市中学生チャレンジウィーク職場体験事業に協力しています。



このコーナーでは、後援会会長が視察した大学内外の様々な活動の様子についてご報告いたします。

～田の浦から滋賀へ～

東日本大震災復興支援

滋賀県立大学の学生たちは東日本大震災復興支援プロジェクトを立ち上げて活動しています。その中のひとつ「木興プロジェクト」は、宮城県の南三陸町田の浦地区に、地区内外の交流拠点施設となる「田の浦交流センター」を建設しました。「田の浦ファンクラブ学生サポートチーム」と「未来看護塾」の学生達も田の浦への訪問とサポートを定期的に行っており、滋賀県立大学の学生たちと田の浦地区の皆さんとの絆は時を経ることに強くなっています。



「田の浦交流センター」

昨年6月に「田の浦ファンクラブ学生サポートチーム」が田の浦の漁師さんたちを滋賀県立大学に招いて防災シンポジウムを開き、翌日には草津市立玉川小学校で「東日本大震災から命の大切さについて考えよう」と題した講演会を行いました。「木興プロジェクト」も、ものづくりを通して地域貢献をすることと、東日本大震災を風化させず防災の大切さを子どもたちに知ってほしいとの思いをこめて玉川小学校に「カブトムシ小屋」を制作しました。「カブトムシ小屋」には田の浦の皆さんから山や森で捕れた約100匹のカブトムシが贈られました。



カブトムシ小屋を見る田の浦の漁師さん達

11月には県内の中学校で、田の浦の漁師さんに東日本大震災のお話をさせていただき、「木興プロジェクト」の学生たちが、被災地に建設した集会所など、災害支援ボランティアの活動を紹介しました。



模型に興味深く見る中学生達

田の浦への支援活動で一方向につながっていた関係は、今では田の浦の方々が滋賀に来てくださるという両方向の関係に変わってきています。田の浦の皆さんのお話は、東日本大震災の復興が今だ道半ばであること、自然災害は突然に、どこでも起こりうるということを私たちに再認識させてくれます。

これからも滋賀と田の浦地区の、人と物、そして心の交流が続いていこう、後援会は応援していきます。

木興プロジェクト

Facebook [木興プロジェクト](#)

田の浦ファンクラブ

ホームページ [田の浦ファンクラブ](#)

学生サポートチーム

ブログ [田の浦学生サポートチーム](#)

未来看護塾

ブログ [未来看護塾](#)

大田学長の

小学校スペシャル授業



草津市教育委員会が企画する「各界トップの授業」で滋賀県立大学の大田学長が小学校の教壇に立ち、「太陽のめぐみ」をテーマに授業をされました。ひまわりの模型を使って、太陽の光をなるべくたくさん取り入れるためにひまわりの葉は重なって生えていないことを、わかりやすくお話していただきました。さすが、環境科学の先生ですね。子どもたちは学長のお話しに興味津々でした。

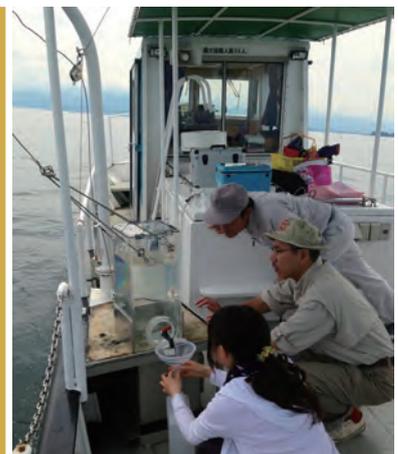


実習調査船

「はっさか」



滋賀県立大学には「はっさか」という名前の実習調査船があります。「はっさか」に乗って琵琶湖沖の環境調査に同行させていただきました。広い琵琶湖をキャンパスに、環境について学べる県大生は恵まれていると感じました。



湖上での調査の様子

このたび後援会の任期を無事終えることが出来ました。これも会員の皆様のご理解・ご協力のおかげであると、心から感謝申し上げます。皆様にも社会人になるまでの思い出や経験がたくさんあると思います。それらの経験の中に、自立に向けての大切な学びがあったと思います。子ども達にも、ぜひ今までの経験をととして「自分で行動する自信と責任感」と「周りの人への気遣いも忘れない努力」を身に付けて頂き、人生の夢へと向かって頂きたいと願います。



小野 元嗣

娘が幼い頃より、「この県立大学で勉強できたらいいね」と言い続けて、実現できたのが4年前。早卒業となりました。理事となり、学生と大学から直接、現状や要望を聞かせていただきました。大学が良い方向になるようにと、考える理事会になっていたと思います。しかし、学生の心情はわかっても現実には難しい問題も多く、歯がゆい思いもしました。社会に出て、様々な経験をする学生たちが大学時代を振り返り、元気になれる、そんな県立大学であることを願います。



辻 まゆみ

卒業される学生の皆様、御卒業おめでとうございます。さて、この4年間を振り返ってみると、忘れることができないのが東北での大震災です。この未曾有の災害は、我々に数多くの教訓と試練を与えました。また、復興支援のために多くの学生がボランティア活動に参加されていますが、復興にはまだまだ道半ばだと思います。卒業生、在校生ともこのような学生生活での貴重な経験を活かしてそれぞれのステージで活躍されることを期待します。



河村 久紀

保護者就職説明会を開催しました



平成25年10月26日(土)に本学就職担当職員が中心となり、大学同窓会「湖風会」と後援会が協力し、保護者の皆様を対象とした就職説明会を開催しました。当日は定員200名の教室がほぼ満員となり、卒業生を交えた座談会では、終了時刻が予定を大幅に越えてしまうほど話が盛り上がりました。参加した保護者の方からは「生の声が聞けて大変参考になった」「親としての関わり方を学べた」といった感想が寄せられました。

平成22年、後援会事務局より後援会理事のお話をいただき、何もわからずお引き受けしてしまいました。子供も大きくなるにつれ、学校とは縁遠くなるものと思っておりましたが、理事会に参加させていただいたおかげで、大学がより身近になり貴重な体験をさせていただくと喜んでおります。私自身は何のお役にも立てませんでしたが、これからも後援会には学生が安全で快適な大学生活を送れるように支援を継続していただきたいと願っております。後援会会員、事務局、理事の皆様には大変お世話になりました。



小川 知子

入学して4年、サークル活動を通していい仲間や先輩方に出会い、娘の何事にも意欲的に取り組む成長した姿をみる事ができました。「県大に入ってよかった。」という娘の言葉に、喜びと安堵を感じています。何もわからないままにお引き受けしました後援会理事でしたが、理事会では大学をより身近に感じることが出来ました。また、同じ親として理事の皆様とお話できるのを楽しみに参加させていただきました。これからも、学生の声に耳を傾け、応援する後援会でありますようお願いいたします。ありがとうございました。



藤田 紀枝

2013年度 学位記授与式

日時 | 2014年3月21日(金・祝)
10:00 開式
場所 | 滋賀県立大学交流センター

◆熱中症対策として、またケガの応急処置用として体育館のエントランスに「製氷機」を設置しました。



2014年度 入学式

日時 | 2014年4月4日(金)
10:00 開式
場所 | ひこね市文化プラザ

◆学園祭等に使用するテント2張を、湖風祭実行委員会へ寄贈しました。



2014年度 後援会総会

日時 | 2014年4月4日(金)
11:30 開会
場所 | ひこね市文化プラザ
※入学式後、同会場にて開催予定です。